

セッション 1

生涯を通じた歯科健診（いわゆる国民皆歯科健診）推進事業について

小椋 正之

厚生労働省 歯科保健課長



<略歴>

平成 6 年 3 月 長崎大学歯学部卒業
平成 7 年 3 月 国立公衆衛生院（現 国立保健医療科学院） 専門課程修了
平成 10 年 3 月 岡山大学大学院歯学研究科修了

平成 10 年 4 月 厚生省入省（現 厚生労働省）
平成 11 年 4 月 富山県厚生部健康課
平成 13 年 4 月 厚生労働省医政局医事課試験免許室
平成 17 年 4 月 厚生労働省健康局総務課地域保健室、生活習慣病対策室
平成 19 年 4 月 厚生労働省老健局老人保健課
平成 20 年 7 月 近畿厚生局医事課長
平成 28 年 4 月 厚生労働省保険局歯科医療管理官
令和 3 年 7 月 厚生労働省医政局歯科保健課長
現在に至る

抄録

厚生労働省においては、「生涯を通じた歯科健診（いわゆる国民皆歯科健診）」を推進していくために、令和 5 年度から「生涯を通じた歯科健診（いわゆる国民皆歯科健診）推進事業」を実施してきている。令和 6 年度予算案においても、引き続き「生涯を通じた歯科健診（いわゆる国民皆歯科健診）推進事業」として、「就労世代の歯科健康診査等推進事業」、「歯周病等スクリーニングツール開発支援事業」を要求している。また、健康増進事業の歯周疾患検診に 20 歳、30 歳を対象に加えるよう要求している。当日は厚生労働省の予算を含めた取組について概説する予定としている。